

1

漢字の組み立て

教科書
上26
ページ
27

○めあて
漢字を組み立てている部分は漢字の意味と関係があることが分かり、漢字を正しく書く。

1 次の漢字を組み立てている部分の名前を（ ）に書いて、その部分をもつ意味を□から選んで記号を□に書き入れましょう。

① 海・池・泳	② 頭・顔	③ 算・笛・箱	④ 点・照・熱	⑤ 遠・進・道	⑥ 園・国・図
へん	く	かんむり	あし	によう	かまえ
()	()	()	()	()	()
□	□	□	□	□	□

ア 竹に関係がある。
イ おおに関係がある。
ウ 火に関係がある。

エ 水に関係がある。
オ かこむことに関係がある。
カ すすむことに関係がある。

2

①～⑤の部分を□に書きましょう。また、その部分をもつ漢字を二つずつ（ ）に書きましょう。

【例】

まだれ

广

【広】

【庫】

① ごんべん	② きへん	③ うかんむり
□	□	□
()	()	()
□	□	□
()	()	()
④ こころ	⑤ もんがまえ	
□	□	
()	()	
□	□	
()	()	

3

次の漢字は何に関係があるなから選んで記号を□に書き入れましょう。

① 花・草・葉	()	に関係がある。
② 休・住・体	()	に関係がある。
③ 打・持・指	()	に関係がある。
④ 家・客・宿	()	に関係がある。

1 次の漢字の部首を□に、部首の画数を()に書き、意味を漢字辞典の「部首さくいん」を使って調べましょう。

〔例〕 登 夂 (五) 画

〔意味〕

- ①のぼる。高いところへ上がる。 ②たかい地位につく。
③でかける。ある場所にあらわれる。 ④かきこむ。公式の書類にかきしるす。

① 類 () 画

〔意味〕

② 努 () 画

〔意味〕

2 次の漢字の画数を()に書き、読み方と意味、例文を漢字辞典の「総画さくいん」を使って調べましょう。

〔例〕 世 (五) 画 〔読み方〕 セイ セよ

〔意味・例文〕

- ①よのなか。 ②時代。 ③人の一代。
例文 世紀の祭典。

① 達 () 画 〔読み方〕

〔意味・例文〕

② 象 () 画 〔読み方〕

〔意味・例文〕

1 次の「たてる」「なる」は、どのような意味ですか。
選んで、() に記号を書きましよう。

から

たてる

- ① ひびをたてる。
② 予定をたてる。
③ 家をたてる。
④ はらをたてる。

なる

- ⑤ 梅の実がなる。
⑥ 電話がなる。
⑦ 水が湯になる。
⑧ 先生がお帰りになる。

ア いかりを感じる。
イ まっすぐに置く。
ウ 建物をつくる。
エ 決める。

ア 今までとはちがった
じょうたいに変わる。
イ 音が出る。
ウ 小さな音。
エ 形のある物がでる。

2 文の中で使われている 言葉の意味をア～ウの中から選んで、
○をつけましよう。

① 友達にプレゼントをあげる。

ア () 高いところへうつす。

イ () ていどを高める。

ウ () あたえる。

③ まどをしめる。

ア () すきまのないようにする。

イ () しつけをおびる。

ウ () ゆるみをなくす。

② 日直が、机の上をふく。

ア () 息を勢いよく出す。

イ () こすってよこれをとる。

ウ () 風が動いて通る。

④ 注目されてあがった。

ア () 高いところにうつる。

イ () のぼせて落ち着きをうしなう。

ウ () 出る。

3 次の [] に入る言葉を考えて書き入れましよう。

[例]

ひく

- ピアノを ひく。
かぜを ひく。
くじを ひく。

①

- めがねを
よい席を
写真を

②

- 夜が
ドアを
水を

4 「かく」という言葉には、次の三つの意味があります。それぞれの意味の
「かく」を使って、文を作りましよう。

① 文章を作る。

② つめなどでひふをこする。

③ おしのける。

1 二字の熟語のしりとりになるように、空いている□にあてはまる漢字を吹き出しの中から選んで書きましょう。(同じ漢字でも、読み方がちがうことがあります。)

①

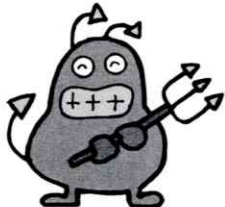
起		外		
立		国		
	風		学	
		庫		
			活	
				物

②

青			
空			
	温		
		内	
			員

③

車	気	春	生
室	語	動	部



2 スタートからゴールまで、二字の熟語を作り、線を引きながら進みましょう。



スタート

積	業	卒	要	果	辞	花
巢	賞	題	話	手	学	見
箱	金	名	議	歌	校	新
岸	給	前	半	熱	建	夫
辺	長	成	分	帯	案	司
日	期	達	配	席	内	会
時	立	区	力	努	事	食

ゴール



1 次の文の意味を考えて、――の中から一番合う言葉に○をつけましょう。

① ぼうしの中から、
 { ぎらっと
 ふわっと
 やらっと } ちょうが飛び出した。

② 小さい子が、ぼくのことを
 { ひらひらと
 しくしくと
 じろじろと } 見ながら通り過ぎた。

③ 林さんは、ぼくの前を
 { ぬるぬる
 みるみる
 するする } かけぬけていった。

2 様子を表す言葉を使って、文を作りましょう。

① ちょこんと

② ぐいぐい

3 次の文の意味を考えて、上と下を線で結びましょう。

① 明日は遠足なので、
 ・ 物の足りない。

② さか立ちは苦しいが、
 ・ うつとりする。

③ 友達にとつぜんうでをつかまれ、
 ・ しんぼうした。

④ 母に怒られると思うと、
 ・ ぎよつとした。

⑤ 今日のテストは簡単すぎて、
 ・ 頭をかかえてしまう。

⑥ 富士山の美しさに、思わず
 ・ うきうきする。

4 気持ちを表す言葉を使って、文を作りましょう。

① しぶしぶ

② すっきりする

1 次の、体に関係がある慣用句の意味を、下から選んで線でつなぎましょう。

【慣用句】

【意味】

- | | | | | | |
|-----------|---|---|---|---|---|
| ① 骨を折る | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |
| ② 腕が立つ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |
| ③ 肩をもつ | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |
| ④ 鼻が高い | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |
| ⑤ 白い歯を見せる | ・ | ・ | ・ | ・ | ・ |

2 次の（ ）に入る動物を から選んで書き入れましょう。

【慣用句】

【意味】

- | | |
|--------|-------------------------------------|
| ① () | ()の手も借りたい……いそがしくて、だれでもよいので手伝って欲しい。 |
| ② 蛇() | ()取らず……両方ねらって、どちらもだめになる。 |
| ③ () | ()が合う……相手と気持ちが合う。 |
| ④ () | ()がいい……自分の都合ばかり考え、身勝手なこと。 |

蜂 虫 馬 ねこ

3 次の にあてはまる慣用句を から選んで書き入れましょう。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| ① この坂道を登るのは、 | <input type="text"/> |
| ② 友達のけんかに | <input type="text"/> |
| ③ あと一歩で優勝だったところ、 | <input type="text"/> |
| ④ <input type="text"/> | <input type="text"/> |

首をつっこむ あこが外れる 息が切れる なみだを飲む

4 次の慣用句を入れて、短い文を作りましょう。

【例】 世話を焼く

一年生の教室で、六年生が、朝の用意の世話を焼いている。

① 心をこめる

② つるのひと声

- ① () 雨が降っていた。しかし、かきを持ってでかけた。
- ② () 早起きをした。しかし、のんびりしていて遅刻をしてしまった。
- ③ () 明日は弟のたん生日だ。しかし、プレゼントを買った。
- ④ () 足をねんざしてしまった。しかし、体育を見学した。
- ⑤ () 野球の試合を見に行った。しかし、大好きな選手は試合に出ていなかった。

2 次の文の（ ）に合うつなぎ言葉を
から選んで書きましょう。

- ① みんなで協力してそうじをした。() 早く終わった。
- ② ピアノを習っている。() 水泳も習っている。
- ③ 漢字テストに向けて毎日練習をした。() 百点は取れなかった。
- ④ ねぼうした。() 前の日におそくまで起きていたからだ。
- ⑤ 牛にゆうを飲みますか。() ココアを飲みますか。
- ⑥ 持ち物の話は、ここまでになります。() 明日の最初の見学場所を覚えていきますか。

それとも
また
しかし
だから
さて
なぜなら

のつなぎ言葉に気をつけて、（ ）に合う言葉を
選んで書きましょう。

- | | | | |
|---|--|------|------|
| ① | 雨が降ってきた。けれども、試合を（　　）。 | 続けた | やめた |
| ② | この映画はスリルがある。それに、感動も（　　）。 | ない | ある |
| ③ | 午前中に大雨が降った。それで、水たまりが（　　）。 | 消えた | できた |
| ④ | 今日からしばらく屋上では遊べません。なぜなら、屋上の工事が（　　）からです。 | 始まった | 終わった |

4 次の二つの文を、〔例〕のように一つの文に続けて書きましよう。

〔例〕 待ち合わせ場所に行った。でも、だれも来ていなかった。
↓待ち合わせ場所に行ったが、だれも来ていなかった。

- ① お腹がいたかった。それで、薬を飲んで早くねた。

- ② わたしは全力で走った。しかし、二位だった。

1 にた意味をもつ漢字を組み合わせて熟語を作りましょう。また、その読みを書きましよう。

① 救う・助ける

↓

--	--

③ 願う・望む

↓

--	--

② 回る・転がる

↓

--	--

④ 連なる・続く

↓

--	--

2

の中から、反対の意味をもつ漢字どうしを見つけ、それらを組み合わせた二字の熟語を作りましよう。

①

--	--

②

--	--

③

--	--

④

--	--

⑤

--	--

⑥

--	--

⑦

--	--

⑧

--	--

低 外 暗 短 売 近 遠 小 内 明 高 強 大 買 長 弱

3

下の漢字を修飾する役割をもつ漢字をましよう。(同じ漢字は一回しか使えません。)

から見つけて熟語を作り

①

薬

②

路

③

箱

④

雲

⑤

道

⑥

国

⑦

橋

⑧

家

雨 島 近 目 農 鉄 家 木

4

次の文の意味をよく考え、□に「不」「未」「無」のどれかを入れましよう。

① おもちゃを買ってもらえず、弟は

満

そうな顔をした。

② 映画館で、係の人が

言

でうなずいた。

③

来

は、電気自動車がたくさん走っているにちがいない。

④ この農薬は、人には

害

である。

⑤ 勉強をしていないので、明日のテストが

安

だ。

1 次の文では、それぞれ、どちらの漢字を使うのが正しいですか。

から選んで () に書き入れましょう。

①

・画用紙を () 。
・洋服を () 。

着る
切る

②

・地球は () 。

丸い
円い

③

・国語 () を使って、言葉の意味を調べる。
・百科 () で、魚の写真を見る。

事典
辞典

④

・宿題が思ったより () 終わった。
・計算問題を解くのが () て、すぐに宿題が終わった。

速く
早く

⑤

・友達と意見がびったりと () 。

合う
会う

⑥

・えんぴつ () は使ってはいけない。
・ボールが () に安くなっていた。

意外
以外

⑦

・先生と電車の中で () 。

関心
感心

2 次の言葉を使って、文を作りました。

① 空ける

開ける

明ける

② 立つ

建つ

③ 熱い

暑い

反対の意味の言葉

○めあて
反対の意味の言葉を正しく使う。

1 「ぬぐ」の反対の意味を表す言葉を□に書きましょう。

① ジャンパーを

③ ぼうしを

② くつしたを

④ スポンを

2 つぎの言葉と反対の意味の言葉を書きましょう。

〔例〕 暗い ⇄ 明るい

① 広い



② 太い



③ 入る



④ さむい



3 反対の意味の言葉どうしを——線でつなぎましょう。

① 勝つ

・

ア 下

② 行く

・

イ うれしい

③ 古い

・

ウ とじる

④ 悲しい

・

エ 負ける

⑤ よこ

・

オ 帰る

⑥ 開く

・

カ たて

⑦ 上

・

キ 新しい

4 反対の意味の言葉を□からえらんで書きましょう。

① ア ()

()

に進む。

イ ()

()

に下がる。

② ア ()

()

山には、雪がのこっている。

イ ()

()

山なので、一年生でも登れる。

③ ア 学校へ ()

()

。

イ 学校から ()

()

。

高い

前

帰る

ひくい

後ろ

行く

あつい